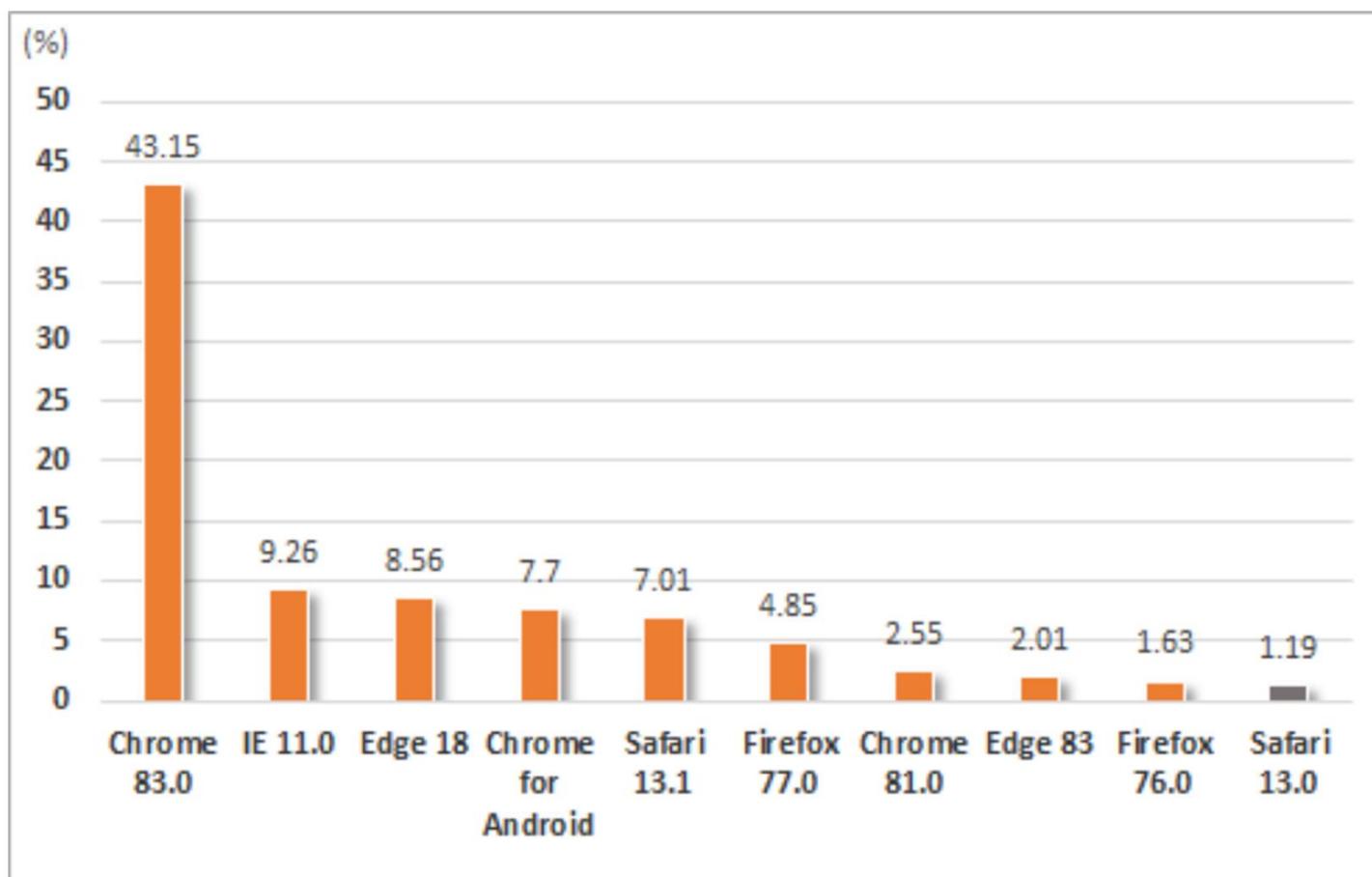


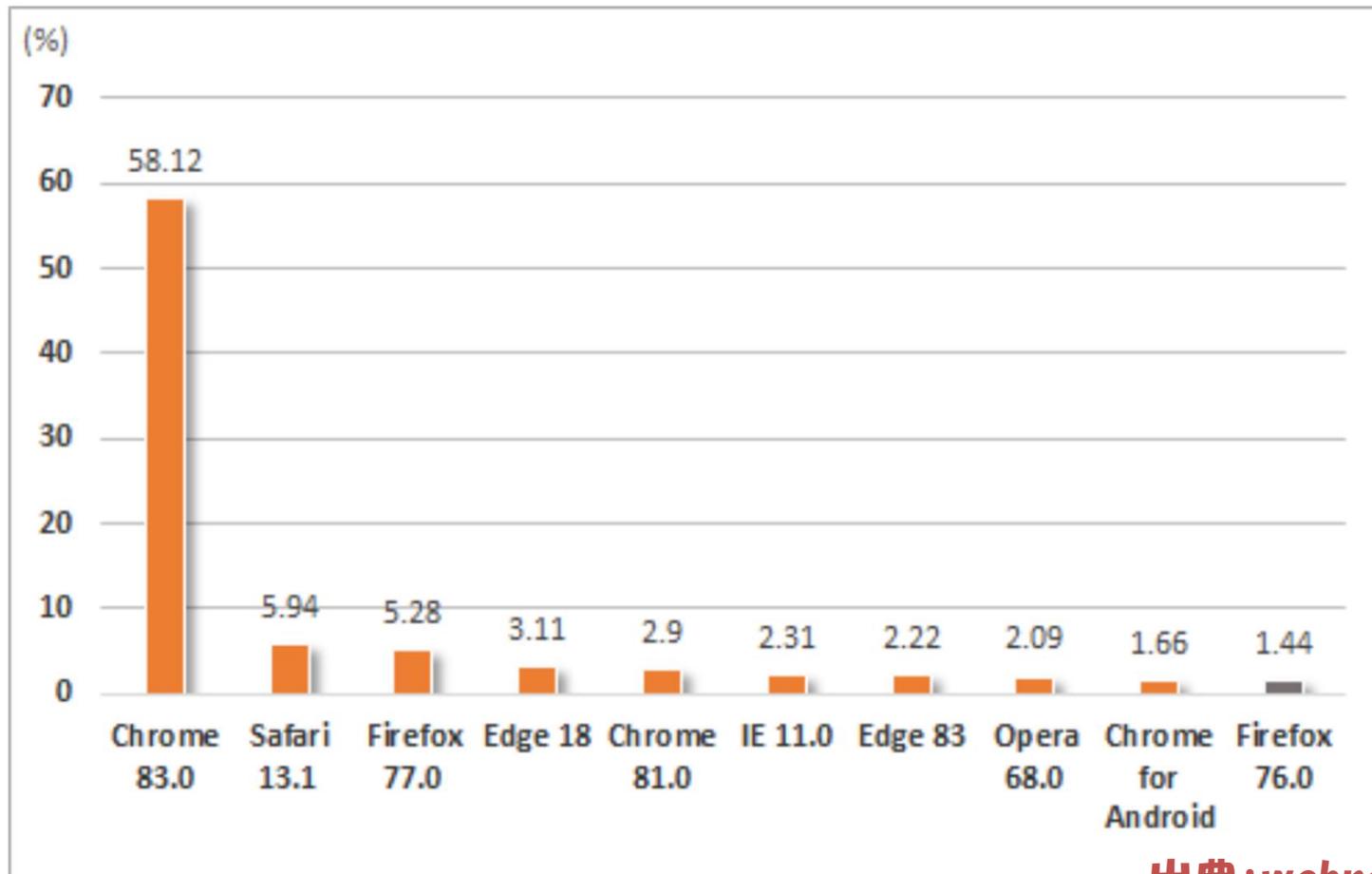
## テーマ：新しいMicrosoft Edge の話題

### 1. Webブラウザのシェア

Webブラウザシェアランキング(2020年06月)：日本国内



Webブラウザシェアランキング(2020年06月) : 世界



出典:webrage

国内外共にGoogle Chrome が圧倒的！！ 何故？？？

## 2. 私の場合 (Private PC)

- 1990年代後半 Netscape  
IEは有料、無料のNetscapeで始めた  
(当時はwindowsにIEがバンドルされていなかった！！)
- 流れで、IEが無料になっても、Netscapeが廃盤になっても  
IEをメインにすることはなかった
- Google Chrome が一番軽く動くとの評判から Chrome に転換  
実際、過去のIEは非常に重たかったと言う印象
- 「使い慣れている」は大きなアドバンテージ！！

## 3. Chrome VS Edge (必ずしも今回の「新しい」Edgeではない)

- Chromeは軽くて早い (立ち上がりが早く、且つwebの表示速度が早い)。ベンチマーク指標で2倍近く！！
- Chromeは拡張機能が豊富 (但し、余りに拡張機能を入れると重くなる可能性)
- EdgeはIEより早いとされるが、Chrome程ではない
- 一般的に評判が良くない

※新しい「Edge」インストールの際に Chrome から勝手に設定をインポートする？

## 4. 複数ブラウザをインストールしておくメリット

- ブラウザ搭載は唯一である必要は無い、複数ブラウザのインストールが可能
  - 目的に応じ使い分ける
- 実際、IE 推奨のwebがある。例えば、三洋の事務処理システム（名前忘れた）は、IE 使用が決まりであった（動作保証されない）

## 5. Edge version の調べ方



- Version83とか84であれば「新しい」Edge
- その他は、従来のもの
- アイコン



:従来のEdge



:新しいEdge

## 6. 新しいMicrosoft Edgeの紹介

- Microsoftのwebから

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge>

- 最大の変更点は、Microsoft EdgeがChromium版になったと言うこと

具体的には、ブラウザの核である「レンダリングエンジン」がMicrosoft独自の「EdgeHTML」からオープンソースブラウザ開発ProjectであるChromiumのものに載せ替えられた。即ち、オープンソースのエンジンになったと言うことである。

※レンダリングエンジンとは、HTMLなどを解釈して画面表示を行うソフトウェア

- EdgeはWindows 10のデフォルトブラウザであるが、Windows 8.1以前のOSでも動作が可能になった。
- 因みにGoogle Chrome もChromiumベースのブラウザである。

## その他の話題:Windows 10最新アップデート

[https://freesoft.tvbok.com/cat97/2020/wu\\_memo\\_2020\\_06.html](https://freesoft.tvbok.com/cat97/2020/wu_memo_2020_06.html)

※Chromium版Microsoft Edge(新しいEdge)の自動アップデート  
移行パッチは「KB4559309」  
手動ダウンロードも可能

以上